

友好都市・宮古島の特産品が勢ぞろい！ 道の駅にしあいづ 宮古島フェア2020



町と沖縄県の宮古島市が友好都市協定を結んで15周年の節目を記念して、7月23日から26日にかけて、道の駅にしあいづで宮古島フェア2020が開催されました。

期間中は、宮古島市から直送されたアップルマンゴーや宮古牛、サーターアンダギーなどの特産品が販売されました。さらに、写真立て作りの体験コーナーや、三線ミニライブなどが行われ、連日多くの利用客でにぎわっていました。



夏の風物詩！上手に割れたかな？ こゆりこども園 スイカ割り

8月4日、こゆりこども園で恒例のスイカ割りが行われました。この日は気温が非常に高く室内で行われましたが、目隠しで見えないスイカの場所を伝えようとする園児や先生の声が、こども園中に響き渡っていました。元気いっぱいスイカ割りを楽しんだ園児らは、みんなで仲良くスイカを頬張っていました。



西会津町の特産品をPR 福島レッドホープス 西会津町マッチデー



8月2日に、「西会津町マッチデー」として福島レッドホープスの公式戦がヨーク開成山スタジアム（郡山市）で行われました。当日は町の特産品が販売されたほか、試合前には両チームの監督へ西会津産米が贈られました。また、5回裏には西会津産米をプレゼントする抽選会も開催され、他にも大山さゆり太鼓の皆さんが演奏を披露するなど、町の魅力を発信しながら球場を盛り上げました。

長寿を祝い賀寿を贈呈 渡部テツさん 満100歳を迎える

渡部テツさん（松尾）が7月19日に満100歳を迎え、同日、自宅で賀寿贈呈式が行われました。式では、町や県、町老人クラブ連合会から賀寿や記念品が贈られ、ひ孫の渡部颯太くんと煌大くから花束などが贈られました。式の最後には、孫の元基さんが親族を代表して謝辞を述べました。

テツさんの長生きの秘訣は、「何でも食べること」で、今も家族と同じ食事を食べているそうです。町内の百歳以上の高齢者数は、テツさんを含め11人となりました。



家族に囲まれて満100歳を迎えたテツさん（写真中央）

西高のそうだんCaféがますます充実しています 栄川酒造が西高に冷蔵庫を寄付



7月20日、栄川酒造より西会津高校の“そうだんCafé”に冷蔵庫が寄贈されました。そうだんCaféとは、昨年12月から西会津高校内に設けられている生徒相談や地域連携の窓口で、課題探究活動の学習相談や学校生活の悩み相談などに生徒が利用したり、学校の様子を見に来た地域の皆さんが立ち寄りしています。



（写真提供：西会津高校）

冷蔵庫が運び込まれると生徒は大喜び。さっそく生徒は手作りの感謝状をその場で書き、栄川酒造の石川純一さんに手渡しました。

そうだんCaféで生徒をサポートしている地域おこし協力隊の谷口紘子さんは、「冷蔵庫があると、冷たい飲み物を生徒さんや来校される地域の皆さんに提供できる。寄贈は大変ありがたい」と喜んでいました。

町役場の仕事を体験し学ぶ 西高生が町役場でインターンシップ

7月28日から3日間、西会津高校2年生の3名が町役場でインターンシップ（就業体験実習）を行いました。町内施設の見学や、各課からの業務内容の説明などを通して、町役場の仕事への理解を深めました。



このインターンシップを通して、仕事の大変さを学びました。

井上 俊 さん



町役場の仕事の大変さや難しさ、やりがいを感じることできました。

大竹 柚希奈 さん



公務員がどのような仕事をしているのか知ることができ、貴重な体験になりました。

鈴木 涼平 さん